

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年 8月31日（金）

2 確認箇所

増設多核種除去設備（増設ALPS）周辺

3 確認項目

増設多核種除去設備周辺の状況

4 確認結果の概要

汚染水漏洩時の構外流出リスクを把握するため、増設多核種除去設備周辺の放射性物質を内包した移送配管及び側溝の敷設状況等について確認した。

- ・移送配管は設備の西側のみ敷設されており、配管の種類としては多核種除去設備処理水移送配管、RO濃縮水移送配管、炭酸ソーダ移送配管（多核種除去設備処理水を水源として生成）等があった。（写真1）
- ・雨水排水用の側溝が増設多核種除去設備の北側と南側に敷設されており（写真2）、A排水路へ接続されていた（写真3）。



（写真1）
増設多核種除去設備西側



（写真2）
増設多核種除去設備南側



(写真3)
増設多核種除去設備南側
黄色の矢印はA排水路へ接続する側溝を示す。

5 プラント関連パラメータ等の確認

各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。